

蹂躪された禁酒令

地に墜ちたホルワットの勢力

禁酒令の執行は、ホルワットの勢力に墜ちた。ホルワットの勢力は、禁酒令の執行に、大きな影響を及ぼしている。ホルワットの勢力は、禁酒令の執行に、大きな影響を及ぼしている。

行政府は労働会

無警察状態にある市の現状

行政府は労働会。無警察状態にある市の現状。行政府は労働会。無警察状態にある市の現状。

仁川入港

仁川入港の苦

仁川入港の苦。仁川入港の苦。仁川入港の苦。

見ても振り

見るに見えぬ振り

見るに見えぬ振り。見るに見えぬ振り。見るに見えぬ振り。

所感は暗

所感は暗

所感は暗。所感は暗。所感は暗。

寶の山を店頭

寶の山を店頭

寶の山を店頭。寶の山を店頭。寶の山を店頭。

八雲琴

八雲琴

八雲琴。八雲琴。八雲琴。

抱合心中

抱合心中

抱合心中。抱合心中。抱合心中。

露國義勇艦

露國義勇艦

露國義勇艦。露國義勇艦。露國義勇艦。

鎌倉丸

鎌倉丸

鎌倉丸。鎌倉丸。鎌倉丸。



Illustration of a person sitting at a desk, possibly writing or reading, with a lamp and books.

男の一念

男の一念

男の一念。男の一念。男の一念。

抱合心中

抱合心中

抱合心中。抱合心中。抱合心中。

鎌倉丸

鎌倉丸

鎌倉丸。鎌倉丸。鎌倉丸。

抱合心中

抱合心中

抱合心中。抱合心中。抱合心中。

鎌倉丸

鎌倉丸

鎌倉丸。鎌倉丸。鎌倉丸。

抱合心中

抱合心中

抱合心中。抱合心中。抱合心中。

鎌倉丸

鎌倉丸

鎌倉丸。鎌倉丸。鎌倉丸。

抱合心中

抱合心中

抱合心中。抱合合心中。抱合心中。

鎌倉丸

鎌倉丸

鎌倉丸。鎌倉丸。鎌倉丸。

抱合心中

抱合心中

抱合心中。抱合心中。抱合心中。

鎌倉丸

鎌倉丸

鎌倉丸。鎌倉丸。鎌倉丸。

抱合心中

抱合心中

抱合心中。抱合心中。抱合心中。

鎌倉丸

鎌倉丸

鎌倉丸。鎌倉丸。鎌倉丸。

抱合心中

抱合心中

抱合心中。抱合心中。抱合心中。

鎌倉丸

鎌倉丸

鎌倉丸。鎌倉丸。鎌倉丸。

抱合心中

抱合心中

抱合心中。抱合心中。抱合心中。

鎌倉丸

鎌倉丸

鎌倉丸。鎌倉丸。鎌倉丸。

抱合心中

抱合心中

抱合心中。抱合心中。抱合心中。

鎌倉丸

鎌倉丸

鎌倉丸。鎌倉丸。鎌倉丸。

抱合心中

抱合心中

抱合心中。抱合心中。抱合心中。

鎌倉丸

鎌倉丸

鎌倉丸。鎌倉丸。鎌倉丸。

抱合心中

抱合心中

抱合心中。抱合心中。抱合心中。

鎌倉丸

鎌倉丸

鎌倉丸。鎌倉丸。鎌倉丸。

抱合心中

抱合心中

抱合心中。抱合心中。抱合心中。

鎌倉丸

鎌倉丸

鎌倉丸。鎌倉丸。鎌倉丸。

抱合心中

抱合心中

抱合心中。抱合心中。抱合心中。

鎌倉丸

鎌倉丸

鎌倉丸。鎌倉丸。鎌倉丸。

抱合心中

抱合心中

抱合心中。抱合心中。抱合心中。

鎌倉丸

鎌倉丸

鎌倉丸。鎌倉丸。鎌倉丸。

抱合心中

抱合心中

抱合心中。抱合心中。抱合心中。

鎌倉丸

鎌倉丸

鎌倉丸。鎌倉丸。鎌倉丸。

抱合心中

抱合心中

抱合心中。抱合心中。抱合心中。

鎌倉丸

鎌倉丸

鎌倉丸。鎌倉丸。鎌倉丸。

抱合心中

抱合心中

抱合心中。抱合心中。抱合心中。

鎌倉丸

鎌倉丸

鎌倉丸。鎌倉丸。鎌倉丸。

抱合心中

抱合心中

抱合心中。抱合心中。抱合心中。

鎌倉丸

鎌倉丸

鎌倉丸。鎌倉丸。鎌倉丸。

抱合心中

抱合心中

抱合心中。抱合心中。抱合心中。

鎌倉丸

鎌倉丸

鎌倉丸。鎌倉丸。鎌倉丸。

抱合心中

抱合心中

抱合心中。抱合心中。抱合心中。

鎌倉丸

鎌倉丸

鎌倉丸。鎌倉丸。鎌倉丸。

抱合心中

抱合心中

抱合心中。抱合心中。抱合心中。

鎌倉丸

鎌倉丸

鎌倉丸。鎌倉丸。鎌倉丸。

抱合心中

抱合心中

抱合心中。抱合心中。抱合心中。

鎌倉丸

鎌倉丸

鎌倉丸。鎌倉丸。鎌倉丸。

抱合心中

抱合心中

抱合心中。抱合心中。抱合心中。

鎌倉丸

鎌倉丸

鎌倉丸。鎌倉丸。鎌倉丸。

抱合心中

抱合心中

抱合心中。抱合心中。抱合心中。

鎌倉丸

鎌倉丸

鎌倉丸。鎌倉丸。鎌倉丸。

抱合心中

抱合心中

抱合心中。抱合心中。抱合心中。

鎌倉丸

鎌倉丸

鎌倉丸。鎌倉丸。鎌倉丸。

抱合心中

抱合心中

抱合心中。抱合心中。抱合心中。

鎌倉丸

鎌倉丸

鎌倉丸。鎌倉丸。鎌倉丸。

抱合心中

抱合心中

抱合心中。抱合心中。抱合心中。

鎌倉丸

鎌倉丸

鎌倉丸。鎌倉丸。鎌倉丸。

抱合心中

抱合心中

抱合心中。抱合心中。抱合心中。

鎌倉丸

鎌倉丸

鎌倉丸。鎌倉丸。鎌倉丸。

抱合心中

抱合心中

抱合心中。抱合心中。抱合心中。

鎌倉丸

鎌倉丸

鎌倉丸。鎌倉丸。鎌倉丸。

抱合心中

抱合心中

抱合心中。抱合心中。抱合心中。

仁川米豆取引所
大坂米取引所
仁川米豆取引所
大坂米取引所
仁川米豆取引所
大坂米取引所

幣制統一と日支親善

支那銀行の整理と日支親善

支那銀行の整理と日支親善
支那銀行の整理と日支親善
支那銀行の整理と日支親善
支那銀行の整理と日支親善
支那銀行の整理と日支親善

密接な関係

支那銀行の整理と日支親善

支那銀行の整理と日支親善
支那銀行の整理と日支親善
支那銀行の整理と日支親善
支那銀行の整理と日支親善
支那銀行の整理と日支親善

米国の豆油

支那銀行の整理と日支親善

支那銀行の整理と日支親善
支那銀行の整理と日支親善
支那銀行の整理と日支親善
支那銀行の整理と日支親善
支那銀行の整理と日支親善

外蒙古近況

支那銀行の整理と日支親善

支那銀行の整理と日支親善
支那銀行の整理と日支親善
支那銀行の整理と日支親善
支那銀行の整理と日支親善
支那銀行の整理と日支親善

狩獵界

支那銀行の整理と日支親善

支那銀行の整理と日支親善
支那銀行の整理と日支親善
支那銀行の整理と日支親善
支那銀行の整理と日支親善
支那銀行の整理と日支親善

第五拾期決算公告

項目	金額
一、総収入	1,234,567.89
二、経費	567,890.12
三、利益	666,677.77
四、分配金	333,333.33
五、剰余金	333,344.44

日本種移植

品種	数量
品種A	100
品種B	200
品種C	300
品種D	400
品種E	500

手組製造高

品名	数量
品名A	100
品名B	200
品名C	300
品名D	400
品名E	500

米穀相場

品名	単価
品名A	100
品名B	200
品名C	300
品名D	400
品名E	500

米穀相場

品名	単価
品名A	100
品名B	200
品名C	300
品名D	400
品名E	500

健康となる金科玉條
蜂印香露葡萄酒
毎食前飲用するにあり
知らず識らずに健康となる

謹告
銘酒一鶴發賣元 本莊酒店
振替口座東京六二〇番

梅毒有診断液
梅毒有診断液
梅毒有診断液

胃病に効く
胃病に効く
胃病に効く

胃病に効く
胃病に効く
胃病に効く

左甚五郎

第百十席 桃川如燕口演 浪上義三郎速記

千鶴院和尚は太師長光を修行に出す。其の由を語して居るのだ。千鶴院和尚は太師長光を修行に出す。其の由を語して居るのだ。千鶴院和尚は太師長光を修行に出す。其の由を語して居るのだ。



てございます。太郎長光は殿上。其の地を立ち。是より京大阪は。其の地を立ち。是より京大阪は。

は主殿。左衛門尉。其の地を立ち。是より京大阪は。其の地を立ち。是より京大阪は。

新 京 城 明 治 町 一 丁 目 浪 上 義 三 郎 速 記

浪上義三郎速記

浪上義三郎速記

浪上義三郎速記

浪上義三郎速記

浪上義三郎速記

浪上義三郎速記

浪上義三郎速記

浪上義三郎速記

浪上義三郎速記

浪上義三郎速記

浪上義三郎速記

浪上義三郎速記

浪上義三郎速記

浪上義三郎速記

浪上義三郎速記

浪上義三郎速記

浪上義三郎速記

浪上義三郎速記

浪上義三郎速記

浪上義三郎速記

浪上義三郎速記

浪上義三郎速記

浪上義三郎速記

浪上義三郎速記

浪上義三郎速記

浪上義三郎速記

浪上義三郎速記

浪上義三郎速記

浪上義三郎速記

焦山

流、一艘直ちに焦山の麓に達する三局にして、亦くも午後四時
るは、十一月十一日午前九時、舟の長江流岸徒歩の如きは、若中
にして、航程一町餘内外に過然、長江流岸徒歩の如きは、若中
りし也。

は大江の中に屹立する小嶼に
、嚴行を省とし、樹木、幸觀
とし、宛、我が江の内に在りて
に小也。而して其の北側に、
に二個の危嶺、水底より聳
之を松嶺山と名く。此邊江流
如く、大渦小渦、大波小波、
、廻轉所經る阿波の鳴門を
、陶の好事何人銘病鶴一帯陽真選

大 京日 小 材料 多 鮮 欲 月 極 配 證 京

鮮満便覧は四六倍版百餘頁の製本美麗品得な
冊子にて世間普通の案内書等の如き比に非す
正確細大を漏さず一見鮮満の縮圖たるが上に
の鮮明なる寫眞版を挿入し錦上更に花を添ゆ
の事情を知らんと欲する人鮮満旅行をなさん
する人には特に一時も放つべからざる必要書
讀者に限り無代進呈す本誌は十二萬部の印刷
をなすが故に其廣告の有効なる事は本社を保
る處也購讀希望者廣告依頼者は速に申込べし

第七年一月元日京城日報附録

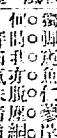
城日報編輯局地方部調査編纂

例年より寒氣早しと云ふ人あり、北方より來れる子は、實に

朝鮮古墳の變遷
大正十二年二月十日午前六時

(七)墳墓の系統
於ける先史時代の墳墓は、
其系統を説けり、然れども
其古墳は人未だ之を明にせず
其調査の著るべきものなり

八木装三郎

右を模せしならんが唯た文書の
漢族に採りてより中に幾處を遼東
あり。然るに彼等は皆地上に擧を
造り或は石を置て其上に復石片を
累ね或は粘土を施し形あり。
此地上築は實に鮮滿府日本北通の
風なれば内部の構造は之を東海式
と稱するも不可ならんか又日鮮
古墳の外形には幾種あり、鏡子形


也東土如雲湖上翁翁登時
風吹魚鱗數百呷友白駒
岸綽與山相連入脚
諸口氣味清神不近瘴癘

せう
しエ
布施生
士一

歸て來ると云ふわけ
歸れるものなら歸つて

「わい、御當家に満足してゐたのさう仰有る程、忠美子」

[illegible]

日本

大正十二年一月一日
大正十二年十二月一日

朝鮮

大正十二年十二月一日

日本朝鮮及獨逸に於ける
動態統計に關する觀察人
醫學博士 佐藤 區九

口繪 大正十二年十二月一日

稅關長に對する總督訓示

廣告料 一頁七毛

日丁二町治明城京

所造製靴喜賀古

番三三八一話電




取扱 京城本町電話三五七番
振替 京城二三三番

ウツポヤ書籍店

錄 雜

△餅下賜金の分配 △大正六年十月末の餅下賜金
事業發況 △森林產物製造高 △昨般人樂業續
聯合會改正 △漁業に従事する船舶に關する
の場合の改正 △衛生試驗事務の整理並
△海關行政の刷新長官會議 教育視察團
天正十月十六日中露邊境通商口岸開
朝鮮地方巡閱 △德領の東上土地調査及
朝鮮警備狀况 △新嘉坡圖書

最近の法律思潮

(承前元)

東京電報大學講師大崎敬吾博士 牧野英一

<p>統計</p> <p>△十月中朝對貿易 △朝鮮貨物輸入 △風道 統計 △旅客出入 △關金輸送狀况 △法令及 通關手續改良</p>	<p>▲販賣店 朝鮮各地の書店に販賣す……</p>
--	---------------------------

彙報大正六年自七月附總目錄

も見受られ所獲者に對しての同情
と新しい試みに手頃の品々には
と入れがあつた(東京)

印刷
インキ製造
京成
電話二二六
長崎京成二二六

明治二
この二
東京
櫻井商店

東京案内

夢雇人 年輪十八九歳店員數名
 入希望者 至急來談あれ 一電 二試
 新龍山三角地 菓子園 石見地 一云

◎教師
招瑞理化學及教員(試驗者)
大漢門前國語書及模範校

印刷工券集 名刺印刷に
急入用 中田並成社 112
長谷川町百五番地電話二一〇五番

恩給年金立替
三年分迄無保險 電話二二九一
京城若草町 金立替 五年半
金立替會 迄利一
金立替會 迄利一

恩命年金長期立替手數料
銃砲火藥獵具
京城明治町
電話三〇二
瀧川銃砲店
支店 太田、公州
63

恩新銀利即金一萬
三年分送無保險三圓以上特別撥二
京城若草町百六
電話三〇壹番
西村商會
魔瓶及魔中瓶取替

立替三年分迄無保險
恩給年金
長期低利現金即時
高木旅行用具店
京城本町二丁目電話二三四番
126

鮮文部營業部長及部員至急入用 153
 希望者は履歷書携帶來觀あれ
 京城南大門外 山田屋
 (舊御成町) 電二六八八番

有し外交應接の心得ある紳士内鮮
 人招聘懸書携帶本人來試あれ
 本町二の一内國債朝鮮支部154

黄金町二丁目 京城新聞社文部

社員招聘 府内に証人を

店員入用 年齡廿五歲前後
市内に確實なる
保證人を要す 希望者は來談あれ
京城永樂町二番
電二三二五番 德田商會

父岩佐定一儀
豫ねて病氣の處今十一日
午前四時三十分釜山辨天

亡候田房四郎宅に於て死
告候也
追而送葬の儀は十二日
午後四時釜山に於て執
行仕候
大正二年二月十一日

女マ 弟永 親川島英次 大正六年十一月十一日

總代理人友代總庵園田房四郎
相澤毅

